

ZINEを使い街の魅力を再発見

城西大学 現代政策学部 庭田ゼミナール |
Our Life製作委員会

1. ZINEとは

- ・『Magazine（雑誌）』を短くした言葉
- ・作りたい人が自由な発想やテーマで作る小さな出版物
- ・誰が、何を、どうやって書くかは全て自由。ルールに縛られず、伝えたいことを思いのまま表現します。



2. 目的、活動内容、活動地域

庭田ゼミナールでは地域活性化をテーマに、2つのプロジェクトを行っています。
その一環として、私たちのグループはZINEを活用して街の魅力を再発見・情報発信しています。

このプロジェクトでは、1つの冊子をゼミ生5～6人編成で制作していくため、ページをめくるごとにゼミ生の個性が出ています。これは本来のZINEとは違った新たな魅力なのではと感じています。

我々のZINEは東武鉄道東上線の埼玉県エリア（和光市～寄居）を対象に、地域のプロモーションとして制作していきます。

デジタル化が進む現代社会で、あえて紙媒体といったアナログな手法を取ることで、懐かしさや温かみを感じていただければと思います。

埼玉県の街の良さを再確認し、それぞれの街の人が“隣人”であるように感じるZINEを手掛けられるように取り組んでいます。

「誰も見ることはないけど、確かにここに存在している」といった1つ1つの生活などに焦点を当てていければと思っています。作成した物は、対象地域のお店などに配布していく予定です。



編集会議の様子



3. 制作したZINE

「名前も知らず、一生訪れることのなかったであろう土地に踏み入るのはいささか不安で、寂しさもあったけど、未知に触れる高揚感を感じながら歩くのはなかなか味わい深いものでした。」水戸部

